

■ STS-08 蓋付ステンレス製カップ (真空断熱構造)
 ～ 取扱説明書 ～

作成日: 23.05.02

交換用部品のご案内

飲み口ユニット・パッキンは消耗部品です。一年を目安に確認してください。ゆるみが出てきたり、汚れが目立ってきたりしたら、お買い上げの販売店か弊社までお問い合わせください。
 ■本製品の各部品は、下表の部品名で別売しています。必ず商品の品番(本体保護シートに表示)、商品名、色柄等をご確認の上、お求めください。部品代金の他に送料がかかります。



部品番号	部品名
STS08-NU-CL	飲み口ユニット (パッキン付)
STS08-PA	パッキン

●保護シートは、はがさないでください。

商品のお問い合わせに対応させて頂くため、商品の品番・商品名を必ず記入してください。

品番 _____

商品名 _____

STS-08

お手入れ方法

清潔に使用して頂くために、ご使用後は、その日のうちにお手入れをしてください。

- お手入れは、食器用中性洗剤を使用し、柔らかいスポンジ又はブラシでよく洗い、水気を拭き取り十分に乾燥させてください。
- 汚れや臭いが気になる場合は、次に記載の方法を守り、漂白剤で30分を目安にお手入れしてください。
- 長期間使用しない時は、汚れを十分に落とし、よく乾燥させてください。高温多湿の場所を避けて保管してください。

本体

○丸洗いができます。

【注意】

- つけ置き洗いはしないでください。隙間から水が侵入し、腐食や故障、保温・保冷不良の原因になります。
- 塩素系漂白剤を使用しないでください。腐食や故障、保温・保冷不良の原因になります。

内容器 ※内容器は下記の方法でお手入れができます。

【斑点状の赤いサビが付着している場合】
 水に含まれる鉄分等が付着したものです。内容器にお湯を入れ、食酢を10%程度加えて飲み口ユニットを取り付せずに約3時間放置後、よく洗ってください。

【ザラザラしたものが付着している場合】
 水に含まれるカルシウム等が付着したものです。内容器にお湯を入れ、クエン酸を10%程度加えて飲み口ユニットを取り付せずに約3時間放置後、よく洗ってください。

【汚れや臭いが気になる場合】
 酸素系漂白剤を内容器に入れ、飲み口ユニットを取り付せずに約30分放置後、よく洗ってください。

お手入れは飲み口ユニットを閉めず!

飲み口本体・パッキン

- 丸洗いができます。
- つけ置き洗いができます。
- 塩素系・酸素系漂白剤が使用できます。(30分を目安)

【注意】 お手入れ後は、パッキンを確実に取り付けてください。濡れの原因になります。

△お手入れ上の注意 お手入れの前によくお読みの上、必ずお守りください。

- 食器洗浄機や食器乾燥器等を使用したり、煮沸・熱湯消毒をしないでください。変形による濡れや保温・保冷不良の原因になります。又、塗装や保護シートのはがれ、変色、腐食の原因になります。
- シンナー類・クレンザー・金属タワシ・化学ぞうきん等は使用しないでください。傷や塗装のはがれ、腐食の原因になります。
- スポーツ飲料等、塩分を含んだ飲料物を入れた場合、ご使用後すぐにお手入れしてください。塩分による腐食の原因になります。

※内面加工や外面塗装の場合は、ご使用に伴いはがれる場合があります。内面加工や外面塗装は、食品衛生法に基づいて定められた「食品・添加物等の規格基準」に適合しています。人体に入っても問題ありません。
 ※外面がつや消し塗装仕上の場合は、ご使用に伴い濡れ跡が目立ったり、ふきん等で強く擦ると色落ちする場合がありますが、ご使用上問題はありません。

蓋付
ステンレス製カップ
(真空断熱構造)

共通 取扱説明書

この度は、お買い求め頂きまして誠にありがとうございます。この商品は家庭で使うものです。
 ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しく使用してください。お読みになった後は、必ず保管してください。

この取扱説明書の裏表紙に商品の品番・商品名を必ず記入してください。

商品、取扱説明書の不明な点についてのお問い合わせ先

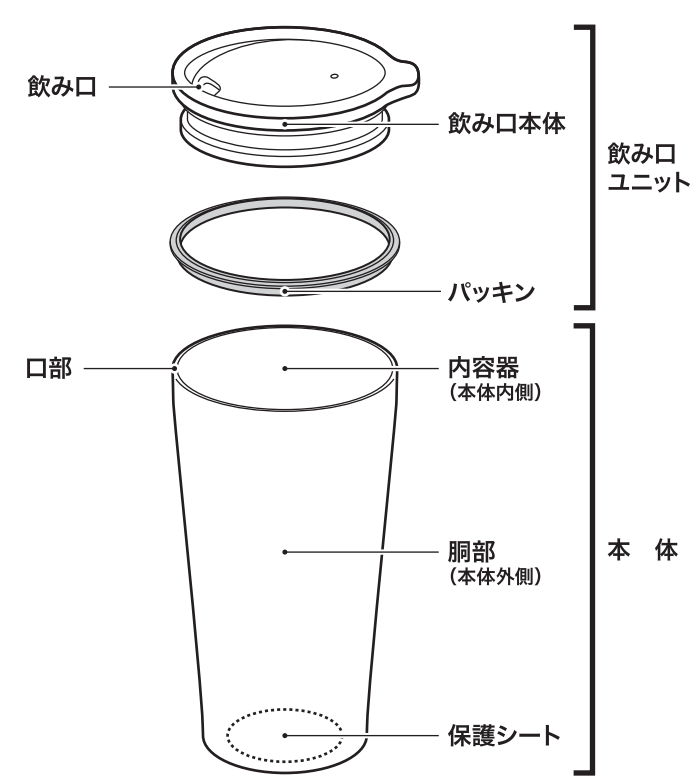
和平方Preis株式会社
 〒959-1292 新潟県燕市物流センター2丁目16番地
 0256-66-8511 [アフターサービス係]
<https://www.wahel.co.jp>

Q&Aはこちら

受付時間 9:00~12:00 / 13:00~17:00 (土日・祝日は除く)

各部の名称

ご使用前に、各部品が揃っている事を確認してください。



ご使用前に食器用中性洗剤を使用し、柔らかいスポンジ又はブラシでよく洗ってください。
 ※イラストは一般的なものであり、実際の形状とは異なる場合があります。
 ※製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更する事があります。

△ 取扱上の注意

●ご使用になる時は、ヤケドや飲料物の変質・変色、製品の故障・汚れを防ぐために、下記の事は必ずお守りください。
 ●濡れやあふれは、ヤケドや他のものを汚す原因になります。

- 乳幼児の手の届く所には置かないでください。又、いたずらには十分注意してください。ヤケドやケガの原因になります。
- 飲料物の保温・保冷以外の用途には使用しないでください。
- 飲料物の量は、図の位置以下にしてください。
 内容器の口元より約1.5cm下までが目安です。
 約1.5cm下まで
 飲料物
- 飲み口ユニットは、パッキンが正しく取り付けられている事を確認し確実に閉めてください。
- 熱い飲料物を入れた場合、飲み口が熱くなりヤケドの原因になりますので注意してください。
- 飲料物を入れる際は、飲み口ユニットを外してから入れてください。
- 不安定な場所に置かないでください。濡れてヤケドやものを汚す原因になります。

- 飲料物を飲む時は、本体を急に傾けないでゆっくり飲んでください。勢いよく出て、ヤケドの原因になります。
- 飲み口ユニットを持って持ち運ばないでください。本体が抜け落ちて、ヤケドやケガの原因になります。
- 落とす・ぶつける等の強い衝撃を与えないでください。変形し、濡れや保温・保冷不良の原因になります。又、樹脂部分の欠け、割れ等、破損の原因になります。
- 冷凍庫に入れないでください。濡れや破損の原因になります。
- アイスピック等、先のとがったもので突かないでください。破損や保温・保冷不良の原因になります。
- 熱いお茶を長時間保温すると、お茶の色や風味が変わります。
- コンロやストーブ等、火気のそばには近付けないでください。ヤケドや変形・変色の原因になります。
- 飲料物を入れた状態で長く放置しないでください。腐敗や変質の原因になります。
- 電子レンジで加熱しないでください。火花が飛び、ケガやレンジの故障の原因になります。
- 自動車や自転車の走行中には使用しないでください。飲料物がこぼれ、ヤケドやものを汚す原因になります。又、運転時の注意が散漫になり、事故の原因になります。

- ケトル等から直接入れる場合、注ぎ口を口部にあてないでください。本体が転倒して、ヤケドやケガの原因になります。
- 大きな氷を入れる場合は押し込まず、小さくしてから入れてください。口部が変形し、濡れや保温・保冷不良の原因になります。
- 氷入りの冷たい飲料物を入れた時や温度が高い時には、飲み口ユニットに水滴が付く事があります。
- コーヒーやお茶等の色の濃い飲料物を入れると、パッキンは着色しますが、品質上問題はありません。
- 改造・分解・修理はしないでください。故障・事故の原因になります。
- 保護シートは、はがさないでください。

パッキンの取り付け方

【注意】 正しく取り付けられていないと、濡れの原因になります。

パッキンの取り付け方向に注意して、飲み口本体の溝に合わせて確実に取り付けてください。

取り付けイメージ (断面図)
 上側
 下側